

## 2 地域資源を磨き上げる

### (1) 山里観光の広域的推進

＜主な取組状況＞

- 三河の山里の農家や地域の仕事を手伝っていただく代わりに、受け入れ側に宿泊や食事を提供していただくなど**短期滞在のワークステイ**を実施した。
- 都市部と三河山間地域の交流を深めるため、**愛知県交流居住センター**での**交流イベント**を計 13 回開催した。



交流居住マッチング事業（豊田市旭地区：12月18日）

- 茶臼山高原をスタートし、ゴール地点の湯谷温泉をめざす、距離約 70km、累積標高約 4,000m の本格的な中距離**トレイルランニング大会「奥三河パワートレイル」**を開催した。



奥三河パワートレイル（4月24日）

- 地元河川がもつ多面的機能の理解促進を図るため、県下6地区で小学生等を対象として河川で**あゆの体験放流**と**学習会**を行った。

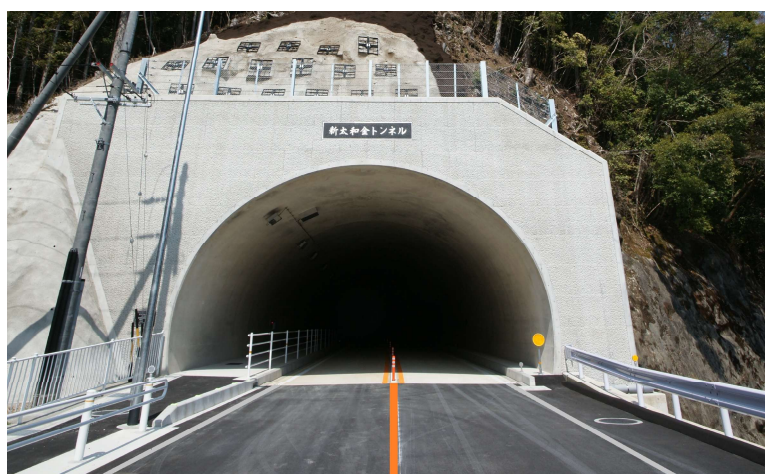


あゆと河川についての講義



体験放流

- 観光箇所へのアクセス性向上や地域交通などの安全性向上を目的として、一般国道151号（愛知県豊橋市～長野県飯田市）の内、東栄町及び豊根村の町村境にある<sup>たわがねとうげ</sup>太和金峠において建設していた<sup>しんたわがね</sup>新太和金トンネルが平成29年4月に開通した。



<sup>しんたわがね</sup>  
新太和金トンネル

## (2) 伝統文化の継承・発信

<主な取組状況>

- 愛知県庁本庁舎の地下連絡通路において、奥三河各地で開催される**花祭り**のポスターを掲示し、花祭りの魅力を啓発した。

## (3) 自然環境の保全・利用

<主な取組状況>

- 豊田市稲武地区等の住民で構成される「桑原棚田の景観を守る会」が**里山林の保全**を行うため、**歩道**や**東屋**の整備をあいち**森と緑づくり事業**により助成した。



東屋



森林への階段工

- **自然公園**法及び愛知県立**自然公園**条例に基づく許認可制度の適正な運用を行った。
- 自然公園施設等（**茶臼山公園施設**、**面ノ木公園施設**、**東海自然歩道**）の管理及び利活用の増進を図った。

- **愛知県自然環境保全地域**の一つである**田之士里湿原**において、地元の活動団体と協力して、散策路の雑草の除去や低木の伐採、石畳の目地に詰まった土の除去などの**保全作業**を行った。



「田之士里湿原保全作業」  
(田之士里湿原：6月22日)

#### (4) 生物多様性の保全

<主な取組状況>

- 「**あいち森と緑づくり税**」を活用した市町村やNPO等が行う自発的な森と緑の**保全活動**や**環境学習**に対し助成した。
- 地域ならではの自然の「素材」を活用し、生物多様性への意識を高め、地域からの生物多様性保全に対する関心と呼び起こし、自発的な行動のきっかけとする**生物多様性セミナー**を開催した。  
第1回：面ノ木・茶臼山コース(8月20日)第2回：段戸裏谷コース(8月27日)
- 健全な森林生態系の保全・創出のため、**人工林間伐地に広葉樹**を植える**体験型バスツアー**を開催した。(新城設楽生態系ネットワーク協議会主催)



生物多様性セミナー

(面ノ木・茶臼山コース：8月20日)



体験型バスツアー (植樹作業：10月29日)

## (5) 鳥獣害対策の推進

<主な取組状況>

- **狩猟免許試験**を実施した（2回）。
- 鳥獣害対策の一環として行われる**野生鳥獣肉の食用への利活用**を行う上で重要な、衛生的な野生鳥獣肉の取扱方法等の普及啓発のために、野生鳥獣肉の処理等に関わる事業者等を対象として**野生鳥獣肉衛生管理技術講習会**を3回開催した。

<開催概要>

- ① 平成28年10月6日（木）（名古屋市） 78名
- ② 平成28年10月11日（火）（豊橋市） 29名
- ③ 平成28年11月7日（月）（岡崎市） 48名 計155名



狩猟者スタイルの手洗いマスコットキャラクター

【左：ハンターゴッシー 右：狩りガールしゃぼんちゃん】

- 第二種特定鳥獣管理計画の推進により、適正な**鳥獣管理**を図った。